

JIS

固体電気絶縁材料－ 試験前及び試験時における標準状態

JIS C 2142 : 2016

(IEEJ/JSA)

平成 28 年 10 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第二部会 電気技術専門委員会 構成表

| | 氏名 | 所属 |
|-------|--------|----------------------------------|
| (委員長) | 大崎 博之 | 東京大学 |
| (委員) | 青柳 恵美子 | 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 |
| | 岩本 光正 | 東京工業大学 |
| | 上原 京一 | 株式会社東芝 |
| | 熊田 亜紀子 | 東京大学 |
| | 酒井 祐之 | 一般社団法人電気学会 |
| | 下川 英男 | 一般社団法人電気設備学会 |
| | 高村 里子 | 全国地域婦人団体連絡協議会 |
| | 藤倉 秀美 | 一般財団法人電気安全環境研究所 |
| | 前田 育男 | IEC/ACOS エキスパート (IDEC 株式会社) |
| | 山田 美佐子 | 千葉県消費者センター |

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 21.5.20 改正：平成 28.10.20

官 報 公 示：平成 28.10.20

原 案 作 成 者：一般社団法人電気学会

(〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル TEL 03-3221-7201)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第二部会 (部会長 大崎 博之)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員長 大崎 博之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

| | ページ |
|--|-----|
| 序文 | 1 |
| 1 適用範囲 | 1 |
| 2 引用規格 | 1 |
| 3 用語及び定義 | 2 |
| 4 予備状態調節, 状態調節及び試験時の推奨温度及び相対湿度 (又は液体浸せき) | 3 |
| 5 状態調節の所要時間 | 4 |
| 6 予備状態調節, 状態調節及び試験時の雰囲気調節のための手順 | 4 |
| 7 液体浸せきにおける状態調節時及び試験時の推奨温度 | 5 |
| 8 基準雰囲気 | 5 |
| 9 予備状態調節, 状態調節及び試験を規定する記号 | 5 |
| 10 報告 | 6 |
| 附属書 JA (参考) 飽和塩水溶液, グリセリン水溶液及び硫酸水溶液による調湿方法 | 9 |
| 附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 | 11 |
| 解 説 | 13 |

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人電気学会（IEEJ）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS C 2142: 2009** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

固体電気絶縁材料— 試験前及び試験時における標準状態

Solid electrical insulating materials— Standard conditions for use prior to and during the testing

序文

この規格は、2010年に第3版として発行された **IEC 60212** を基とし、日本工業規格の様式への整合及び我が国で広く行われている条件を追加するため、技術的な内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所及び**附属書 JA** は、対応国際規格にはない事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JB** に示す。

1 適用範囲

この規格は、固体電気絶縁材料の試験のときに用いる暴露時間、雰囲気温度及び湿度、並びに液体浸せき（漬）の通常用いている標準状態について規定する。この規格では、各種標準状態を十分に広い範囲にわたって規定しており、次に規定する状態調節の所期の目的を果たすために選択された適切な状態を実現することができる。この規格の本来の目的は、試験結果の再現性を高めることである。

- a) 部分的であっても、試験片の過去の履歴に起因する材料特性の変化を防ぐ。
- b) 試験時の状態の均一性を確保する。

この規格は、ある温度及び湿度への暴露、又は液体への浸せきが、材料の特性に与える影響を測定することは意図していない。

なお、材料に対する環境の影響を評価する手順は、**JIS C 60068** の各部に規定している。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 60212:2010, Standard conditions for use prior to and during the testing of solid electrical insulating materials (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 2143-4-1 電気絶縁材料—熱的耐久性—第4-1部：劣化処理オープン—シングルチャンバオープン

注記 対応国際規格：**IEC 60216-4-1**, Electrical insulating materials—Thermal endurance properties—Part 4-1: Ageing ovens—Single-chamber ovens (MOD)